

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

## 平成20年12月期 中間決算説明会

平成20年8月19日  
ロイヤルホールディングス株式会社（証券コード:8179）

**ROYAL**

<b>目 次</b>		<small>Fine food is our business for the people hospitality cleanliness</small> <b>ROYAL</b>
		頁
平成20年12月期 中間決算の概況		4
《第1部》 実績報告		
* 平成20年12月期 中間決算		
連結業績		6
セグメント別 売上高・営業利益		
全体		7
外食事業		8
食品事業		9
機内食事業		10
ホテル事業		11

2

<b>目 次</b>		<small>Fine food is our business for the people hospitality cleanliness</small> <b>ROYAL</b>
		頁
《第2部》 成長戦略 ～ 進捗・課題・展望 ～		
* 次期中期経営計画の策定に向けて		13
* 平成20年テーマ		
ロイヤルホストの売上回復		14
外食事業の効率性改善		15
将来の成長に向けて		16
成長事業の積極展開		17
既存事業の進化／コラボレーションの推進		18
新業態・新事業・新市場の獲得		19
CSR経営の推進		20
《第3部》 通期予想		
* 前提		22
* 平成20年12月期		
連結業績		23
セグメント別 売上高・営業利益		24
注意事項		25

3

・ 全体

- 景況感の悪化で消費意欲が減退した影響や昨年実施した組織再編の影響あり
- ・ ホテル事業は順調に増収、食品事業子会社の非連結化が影響し連結売上高は減少
- ・ 消費意欲減退の影響を受けた外食事業、積極出店を進めたホテル事業を中心に減益

【以下のセグメント概況では外部売上高および営業利益についての説明を記載しております。】

・ 外食事業

- M&A効果はあったが既存店の来客数が減少したことなどにより減収(▲218百万円)、既存店の収益力が低下したことなどにより減益(▲966百万円)
  - ・ ロイヤルホスト事業は、減収(▲1,163百万円)、減益(▲316百万円)
  - ・ その他外食事業は、減収(▲362百万円)、減益(▲365百万円)
  - ・ M&A効果による増収効果あり(+1,307百万円)

・ 食品事業

- 既存事業は増収増益であったが、昨年9月の子会社1社の非連結化の影響を受け減収(▲1,771百万円)、減益(▲44百万円)
  - ・ 組織再編で食品事業子会社を連結対象外とし、減収(▲1,909百万円)、減益(▲69百万円)効果あり
  - ・ その他の食品事業は外食チェーン向け売上伸張等により増収(+138百万円)、増益(+25百万円)

・ 機内食事業

- 経営環境は厳しいが高い競争力を維持したことにより、増収(+69百万円)・減益(▲19百万円)

・ ホテル事業

- 前年以降開業したホテルが貢献し増収(+1,001百万円)、開業費用及び補修費用等を積極的に投下し減益(▲502百万円)

4

《第1部》 実績報告

景況感の悪化で消費意欲が減退した影響や昨年実施した組織再編の影響あり

【百万円】

	平成20年 中間期	平成19年 中間期	前年同期比較
売上高	58,053	58,971	▲ 918 (▲ 1.6%)
営業利益	185	1,747	▲ 1,562 (▲ 89.4%)
経常利益	291	1,947	▲ 1,656 (▲ 85.0%)
中間純利益	▲ 677	684	▲ 1,361 (—)

＜参考値：売上高・経常利益推移＞

【億円】

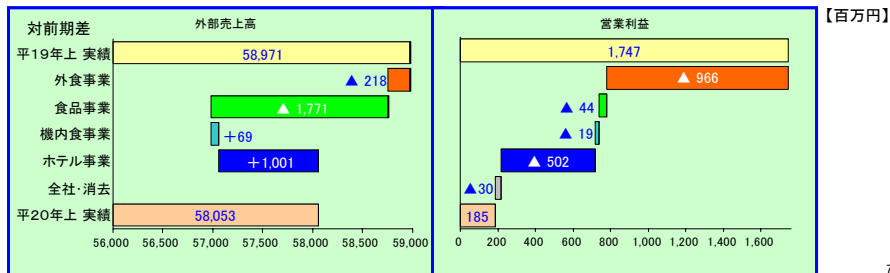
	平成16年 中間期	平成17年 中間期	平成18年 中間期	平成19年 中間期	平成20年 中間期
売上高	474.7	482.1	531.2	589.7	580.5
営業利益	20.6	15.7	15.3	17.5	1.9
経常利益	22.1	17.7	17.7	19.5	2.9

6

ホテル事業は順調に増収、食品事業子会社の非連結化が影響し連結売上高は減少  
消費意欲減退の影響を受けた外食事業、積極出店を進めたホテル事業を中心に減益

【百万円】

実績	平成20年中間期		平成19年中間期		前年同期比較	
	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益
外食事業	48,359	▲ 98	48,577	868	▲ 218	▲ 966
食品事業	1,601	163	3,372	207	▲ 1,771	▲ 44
機内食事業	3,117	535	3,048	554	+ 69	▲ 19
ホテル事業	4,975	95	3,974	597	+ 1,001	▲ 502
全社・消去	—	▲ 511	—	▲ 481	—	▲ 30
合計	58,053	185	58,971	1,747	▲ 918	▲ 1,562



7

M&A効果はあったが既存店の来客数が減少したことなどにより減収(▲218百万円)  
既存店の収益力が低下したことなどにより減益(▲966百万円)

【外食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成19年中間期	48,577	868	
M&A効果※	+ 1,307	▲ 45	のれん償却後(第1四半期分)
ロイヤルホスト事業	▲ 1,163	▲ 316	内訳は下記『ロイヤルホスト事業内訳』参照
その他外食事業	▲ 362	▲ 365	一部事業で減収・減益
間接経費	—	▲ 241	新システム稼働費用など
平成20年中間期	48,359	▲ 98	

※対象会社: セントレスタ㈱平成19年第2四半期より連結化

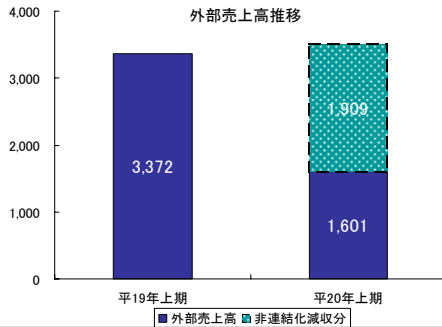
＜ロイヤルホスト事業内訳＞	外部売上高	営業利益
既存店減収及びその減益分	▲ 1,301	▲ 389
開閉店効果	+ 138	+ 10
集中購買等改善による購買費用削減	—	+ 128
人件費増	—	▲ 12
店舗経費増	—	▲ 35
その他	—	▲ 18
合計	▲ 1,163	▲ 316

既存事業は増収増益であったが、昨年9月の子会社1社の非連結化の影響を受け  
減収(▲1,771百万円)、減益(▲44百万円)

【食品事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成19年中間期	3,372	207	
連結範囲の変更	▲ 1,909	▲ 69	ロイヤル食品㈱※非連結化による
変動分	+ 138	+ 25	外食チェーン向け売上が伸張、生産性向上
平成20年中間期	1,601	163	

【億円】

※ ロイヤル食品㈱は、平成19年第4四半期より持分法適用会社となりました。



全国各地のおいしさ々 こだわりのお取り寄せ



ロイヤルが選んだ【とっておきのおいしさ】をお届けします  
<http://www.shoproyal.jp/>

実績報告

機内食事業

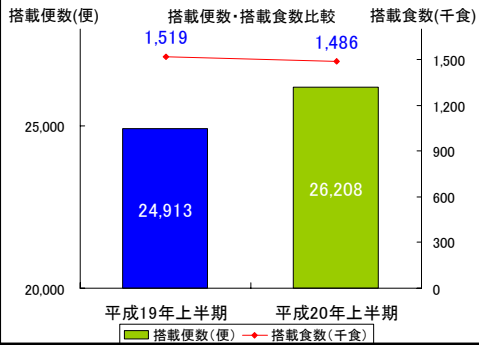
Fine food is our business for the people hospitality cleanliness



経営環境は厳しいが高い競争力を維持したことにより  
増収(+69百万円)・減益(▲19百万円)

【機内食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成19年中間期	3,048	554	
変動分	+ 69	▲ 19	主に外資系航空会社への搭載数増加による
平成20年中間期	3,117	535	

【百万円】



参考: 以下の会社は、平成20年7月1日の株式譲受により、連結子会社となる予定です。

商号: 福岡ケータリングサービス株式会社  
 代表者: 代表取締役社長 千島 良樹  
 所在地: 福岡県福岡市博多区那珂5丁目8番32号  
 設立: 平成3年3月29日  
 事業内容: 福岡空港における機内食の調製・搭載  
 決算期: 3月  
 従業員数: 126名(平成20年3月31日現在)  
 売上高: 736百万円(平成20年3月期)  
 資本金: 385百万円

10

実績報告

ホテル事業

Fine food is our business for the people hospitality cleanliness

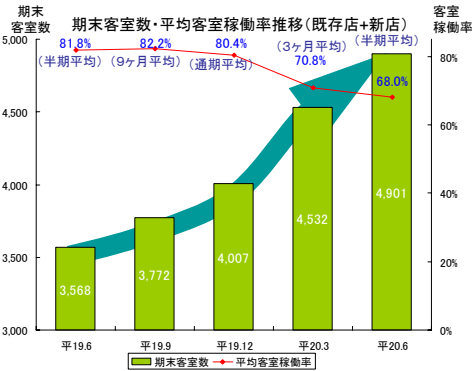


前年以降開業したホテルが貢献し増収(+1,001百万円)  
開業費用及び補修費用等を積極的に投下し減益(▲502百万円)

【ホテル事業】	外部売上高	営業利益	備考※
平成19年中間期	3,974	597	
開店効果等	+ 1,083	▲ 250	前年以降の新規開業の影響による
既存店増減分	▲ 82	▲ 252	内装のグレードアップなどの費用が増加
平成20年中間期	4,975	95	

【百万円】

※平成20年開業費用、補修費用合計: 341百万円



平成19年以降の開業実績

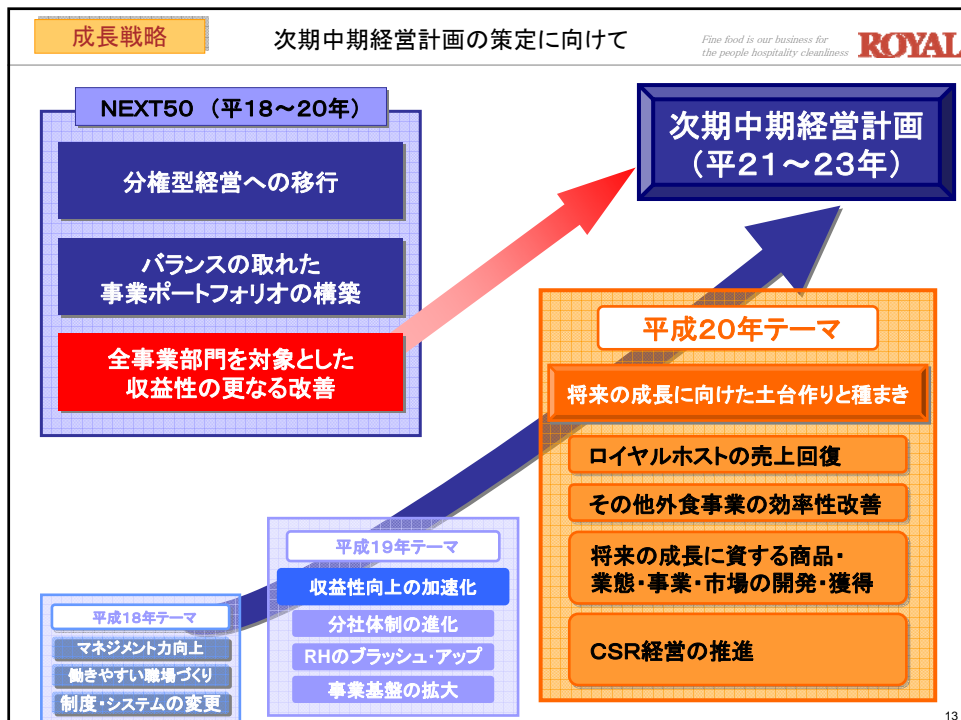
ホテル名	開業日	室数
リッチモンドホテル福岡天神	平成19年4月12日	250
リッチモンドホテル長崎思案橋	平成19年6月27日	209
リッチモンドホテル福岡駅前	平成19年9月26日	204
リッチモンドホテル高知	平成19年10月4日	234
リッチモンドホテル山形駅前	平成20年1月8日	220
リッチモンドホテルプレミア武蔵小杉	平成20年3月24日	305
リッチモンドホテル熊本新市街	平成20年4月1日	160
リッチモンドホテル帯広駅前	平成20年6月7日	209
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前	平成20年7月1日	184

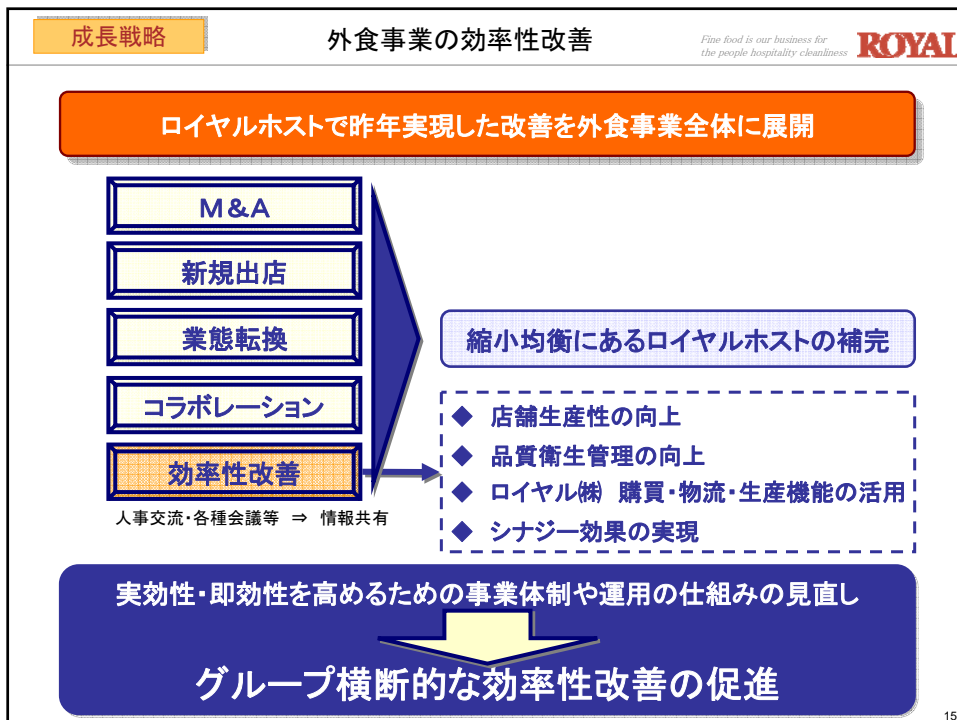
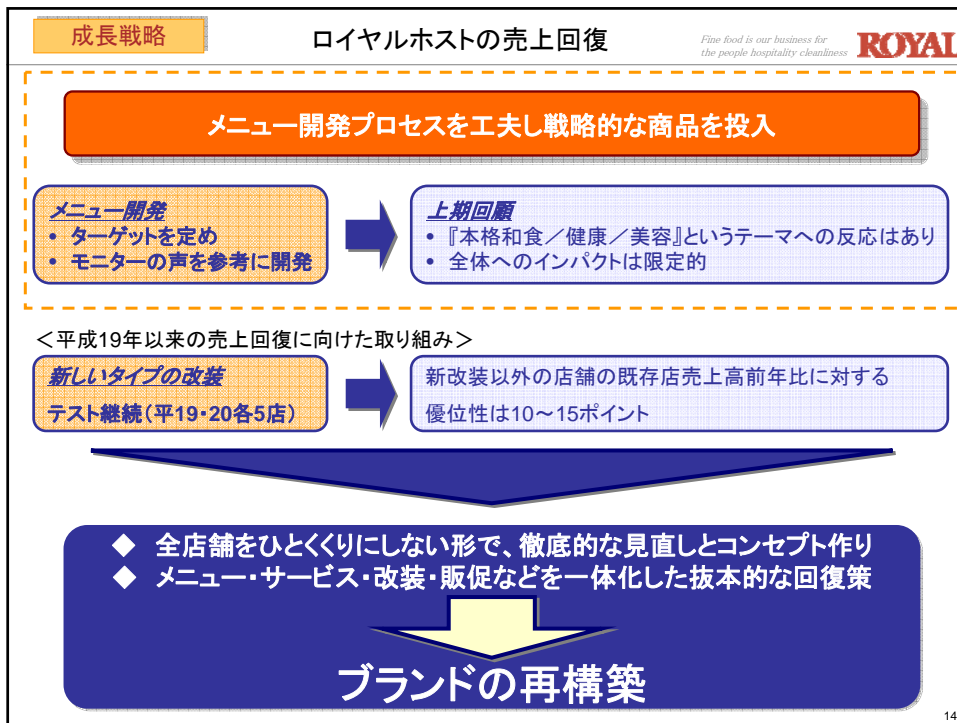
今後の開業予定:  
リッチモンドホテル秋田駅前 平成21年1月

11

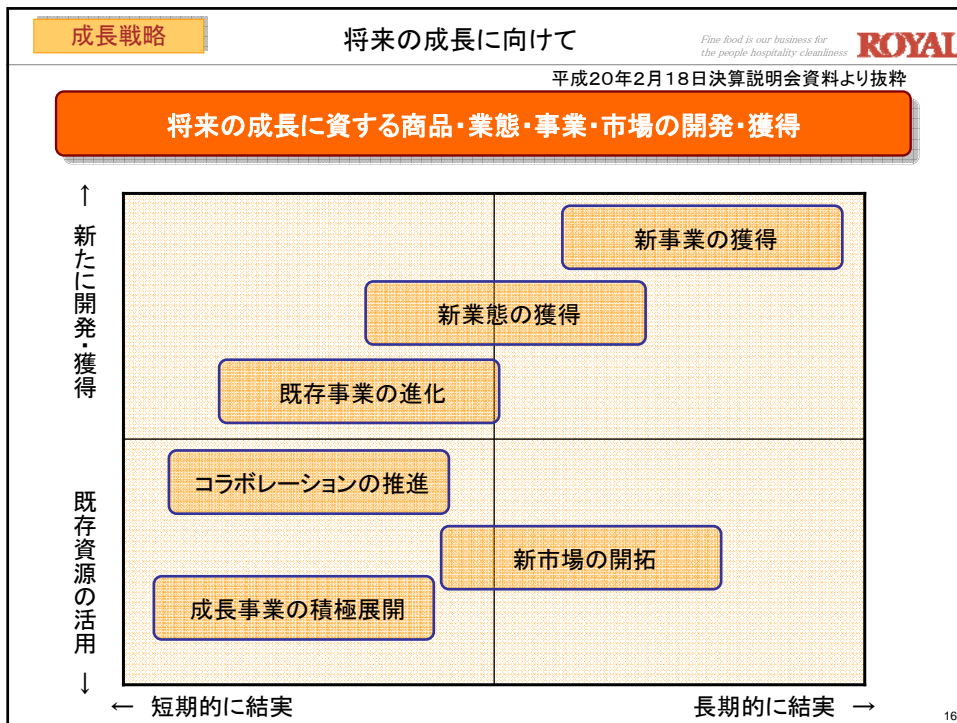
## 《第2部》 成長戦略 ～ 進捗・課題・展望 ～

12









**成長戦略** 成長事業の積極展開 *Fine food is our business for the people hospitality cleanliness* **ROYAL**

**リッチモンドホテルの積極出店の継続**

☆ 当年は全5店新設・1店業務提携

新設: 山形駅前(1/8)、武蔵小杉(3/24)、熊本新市街(4/1)、帯広駅前(6/7)、仙台駅前(7/1)

その他、秋田駅前平成21年1月オープン予定

< 提携ホテル >  
 昨年のコンソレイユ芝に続く  
 ホテルフォルツァ大分  
 9月オープン予定

☆ 『リッチモンドホテル プレミア』ブランド誕生

-3月24日オープン 武蔵小杉  
 -7月1日オープン 仙台駅前

経営環境は厳しくなっているが  
 既存店稼働率(平20上)79.3%  
 収益性の高さを活かし出店は継続

リッチモンドホテル帯広駅前    リッチモンドプレミア仙台駅前    ホテルフォルツァ大分    リッチモンドホテル秋田駅前

17

既存ブランドのブラッシュアップ

外部のノウハウの積極的な導入

メニュー・業態の  
開発を継続

お客様からの支持向上  
↓  
事業基盤の維持・拡大

<事例> Shakey'sの進化

Traditional → (ブラッシュアップ)  
Casual Pizza Viking  
↓  
{ 入川スタイル&ホールディングス㈱を  
総合プロデュースに起用し、リブランディング }  
Café Shakey's

PIZZA本来の味、魅力を高めると同時に、  
Caféが持つコミュニティ創造力・通客性・自由度の  
高さを融合、新たな「地域コミュニティ」を創造する。

Viking ⇒ Café



(Café Shakey's 外苑信濃町店)

メニューや業態の開発力の強化 ⇒ 中長期的な成長の原動力

M&A戦略や海外進出などで新しい事業領域を創出

M&A戦略の積極的推進

機内食事業

➢ 福岡ケータリングサービス株式会社取得(7月1日)  
⇒ 福岡空港での事業体制強化

海外市場への展開

中国

➢ カフェクワッサン 深圳空港ターミナル店開店  
⇒ 海外における空港レストランビジネスに着手  
➢ てんや FCで上海進出  
⇒ 当社グループの持つ和食業態の進出

フランス

➢ 情報発信基地としての機能  
⇒ 日本でのメニュー・業態開発への付加価値

新しい事業領域の獲得 ⇒ 中長期的な成長基盤+開発力の向上

効率的に成長を続ける、  
日本で一番質の高い、食&ホスピタリティグループを目指します。

グループ事業の  
基本とすべき5項目

顧客満足

従業員満足

株主満足

企業の社会的責任

経営者責任

平成20年上期の主な実施事項

- ◆ 従業員向けCSRレポート創刊
  - グループ内の関連活動の確認・共有
- ◆ グループ会社業績評価基準の変更
  - 従業員の業績連動賞与への反映明確化
- ◆ 次期中期経営計画策定の基本的方針
  - CSR経営の視点を反映した計画 など

20

《第3部》 通期予想



通期予想

セグメント別 売上高・営業利益

Fine food is our business for  
the people hospitality cleanliness

ROYAL

今回  
予想  
修正額

◆ 外食事業	外部売上高: ▲39億円	営業利益: ▲20.5億円
◆ 食品事業	外部売上高: 修正なし	営業利益: ▲0.5億円
◆ 機内食事業	外部売上高: +5億円	営業利益: +1.5億円
◆ ホテル事業	外部売上高: ▲11億円	営業利益: ▲5.0億円

【億円】

外部売上高

	平成20年度 予想	平成19年度 実績	増減率
外食事業	993.0	1,003.9	▲ 1.1%
食品事業※	33.0	73.8	▲ 55.3%
機内食事業☆	64.0	63.4	+ 0.9%
ホテル事業	110.0	88.7	+ 24.0%
全社・消去	—	—	—
合計	1,200.0	1,229.9	▲ 2.4%

【億円】

営業利益

	平成20年度 予想	平成19年度 実績	増減率
	5.0	21.4	▲ 76.7%
	5.0	6.6	▲ 25.3%
	11.0	10.9	+ 0.7%
	11.0	12.9	▲ 15.3%
	▲10.0	▲10.0	—
	22.0	41.9	▲ 47.6%

☆ 福岡ケータリングサービス㈱は、平成20年7月1日の株式譲受により、連結子会社となる予定です。

※ ロイヤル食品㈱は、平成19年9月26日の第三者割当増資により平成19年第4四半期から持分法適用会社となりました。

24

注意事項

Fine food is our business for  
the people hospitality cleanliness

ROYAL

1. 本資料に記載している平成20年12月期通期の連結業績予想は、当社グループが現時点までに入手可能な情報から判断して、合理的であるとした一定の条件に基づいたものです。実際の業績は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
2. 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

本資料に関する問い合わせ先 :

ロイヤルホールディングス株式会社 財務部

電話 : 03-5707-8873 藤岡 / 鹿又(かのみた)